

鉄道友の会

西鉄研究会報

No.24

2018年1月20日号

【新年あけましておめでとうございます】



穏やかな新年を迎えられたことと存じます。今年も、皆さんに楽しんでもらえる会報を目指し発行します。

お正月の初詣号の撮影は如何でしたでしょうか。今年は5000形のほか、9000形や3000形の初詣号も走ったという三が日になりました。

太宰府駅に到着した9000形初詣号を撮影し、初シャッター。今年のスタートとなりました。

偶然であります、9000形初詣号に並んだ(5103)編成は1月8日限りの運用になるとのうわさもありました。5000形の記録撮影にも努めましょう。

今年も西鉄研究会を盛り上げ、多様なイベントを開催し、西鉄研究を深めましょう。それでは、初例会の1月28日、皆様とお会いできることを楽しみにしています。今年もよろしくお願ひします。

【黄色い電車】



今年は戌（いぬ）年。「犬も歩けば棒に当たる」というが、1月8日、筑紫駅近くの食堂で遅い日替わりランチ（ヒレカツ定食）650円を食べる。

店を出て筑紫工場の方へ足を向ける。ヤードに眼をやると、あれえー黄色い電車がするすると姿を見せた。肌身離さず持参しているカメラを向けた。

黄色の電車を見ると幸運になれると誰かが言っていた。この時の写真をお見せし、皆様に「幸運」の御裾分け。

【例会案内】

今年の初例会は1月28日（日）午後2時～4時45分、雑餉隈駅近くの「さざんぴあ博多」で開催します。会場は和室。例会では福岡市出前講座があります。

福岡市の担当者が「西鉄雑餉隈付近の鉄道高架事業について」と題し説明。しっかり学び理解を深めましょう。

なお講座は、福岡市への苦情や要望の場ではありませんのでご注意ください。皆さんの出席をよろしくお願ひします。それと、遅れないようお願ひします。



【雑餉隈駅(再掲)】

雑餉隈駅は1月27日から仮駅舎での営業。上り下りが別々の仮駅舎になります。

福岡方面から来ると踏切を渡るなど「さざんぴあ博多」へは今より少し時間がかかります。

左の写真は上り線側の仮駅舎。